

2014年度 神戸高校 校史散歩 校外編 (2)

旧県一の故地と神戸関帝廟の冥宅 (みんてい)

日時 2014年8月23日(土) 10:00 ~ 12:30

集合 10:00 地下鉄県庁前駅、改札口

案内 永田 實 (元神戸高校教諭、校史記念室・校史編纂室担当)

申し込み 神戸高校のPTA会員、同窓生を対象にします。

8月16日(金)までに神戸高校事務室まで。 ☎078-861-0434

注意 雨天決行

校史散歩の(1)では、生田川沿いの神戸一中跡や旧職員の安東聖空・西谷卯木先生や卒業生の書碑や彫刻を見学しました。(2)では県一ゆかりの土地と、その近くの関帝廟などを見学します。

コース概要

1 県公館

2 県庁1号館 県一の跡地の銘版・孫文の講演記念の銘版。

3 神戸女学院の跡地 口頭で説明。

4 日本基督教団神戸教会 栄光教会同様、プロテスタント系。白洲家と関係。

5 小泉八雲旧居跡の碑

6 ジョセフ・ヒコ居宅跡 「本邦民間新聞創始者ジョセフ・ヒコ氏居宅」の碑

7 関帝廟 関帝とは『三国志』で劉備を助けて活躍する関羽のこと。

冥宅 (みんてい) <次のページは制作中の冥宅です、7月20日撮影>

夏のお盆の行事で、中国流だと「普度勝会」です。前夜祭が21日(木)、本祭が22日(金)~24日(日)です。これにあわせて、「冥宅 (みんてい)」という、豪華な邸宅の模型が作られます。これは、初盆を迎える家が、職人さんに注文して作ってもらいます。亡くなった人が死後に住む豪華なイメージの邸宅で作ってその間、関帝廟の中に飾り、最後は燃やします。

中華街は、長崎と横浜にもありますが、そこでは見られないようです。宇治の万福寺で、日本のフスマ屋さんが作って飾っていた時期があるようですが、今も続いているかどうかわかりません。ですから、日本でも神戸の関帝廟だけで行われている、珍しい行事といえます。

8 東郷井の石柱

現川崎重工健康保険組合保険会館、元神港倶楽部(第二次大戦で焼失)、日本の映画初上映。

9 花隈城跡

1574年、織田信長が荒木村重に築城させたとされる。その後、村重が信長に離反して伊丹から、入城。1579年、池田輝政に攻められて、落城。「軍師官兵衛」にも登場。

10 旧四中の記念銘版・県商の記念石柱

